



# 三田ヶ谷公民館だより

令和 7年7月1日  
発行 三田ヶ谷公民館  
TEL 565-0040

## 今年もやります！特別企画 「夏にたくさん本をよもう！！」

三田ヶ谷公民館の図書室の本をよみませんか？

今年も図書ボランティアの御協力のもと、本を借りてくれたお友だちには、“おかし”をプレゼントします！

本をたくさんよんで、心も体も元気に夏を乗り切ろう！！

### 【内容】

★おかしプレゼント期間は、令和7年7月5日から、おかしがなくなりしだい終了。  
(休館日をのぞく午前9時から午後5時のあいだ)

★原則、土日に本を借りたお友だちにおかしをプレゼント。  
ただし、**中学生まで**。

★おかしのプレゼントは、図書利用者1人につき1日1回。



### 4館合同！夏休みこども教室

### トイドローン体験

室内でトイドローンを動かしてみませんか？

- 日 時 7月31日(木)  
10時～11時30分
- 場 所 三田ヶ谷公民館
- 定 員 小学校3年生以上  
14名(先着順)
- 費 用 無料
- 申 込 み 7月6日(日)から  
三田ヶ谷公民館へ

### ヘルシークッキング教室

- レシピ つぼ抜きアジの煮魚  
かぼちゃのサラダ など
- 時 間 9時30分～12時
- 費 用 無料 ○定員 12名(先着順)
- 持ち物 エプロン、三角巾、室内履き、筆記用具、マスク
- 申込先 健康づくり推進課(内線174)

日 程	場 所	申込締切
7月14日	村君公民館	7月7日
7月18日	川俣公民館	7月11日
7月24日	中央公民館	7月17日
7月26日	岩瀬公民館	7月18日
7月30日	須影公民館	7月23日

### 健康運動教室のお知らせ

日 時：7月9日（水）10時～11時30分

持ち物：タオル、飲み物



### はつらつ教室のお知らせ

日 時：7月25日（金）10時～11時

持ち物：タオル、飲み物

### 三田ヶ谷グラウンド・ゴルフ大会

#### 夏季大会

☆令和7年6月1日開催

◎優勝 関口 雅博 様

◎準優勝 鈴木 芳男 様

◎第三位 小澤 トシエ 様

7月	日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30
31	1	2					

7月休館日

### 「いいでえー！！三田ヶ谷！ ～歴史と文化～」

#### (第14回 消えた来光院)

三田ヶ谷地区には、時代とともに消えたお寺があります。それは**来光院**です。

創建年は不明ですが、江戸時代後期に編まれた地誌『新編武蔵風土記稿』によると、来光院は本山派の修験寺で、**不動明王**が本尊でした。また、関東で大きな勢力を持っていた本山派の不動院（埼玉県春日部市）の配下でもありました。

来光院の所在地は、三田ヶ谷の**平島耕地**とみられます。1804年成立の「御室大明神縁起」には「**平島村修験来迎(光)院**」と表記され、樋遣川（加須市）の金剛院（現廃寺）との親交の深さが記されています。両寺は「莫逆の友」であり、金剛院が樋遣川から退去するとき、その跡を来光院に譲渡したということです。

これよりも古い1429年の鶏足寺（栃木県足利市）の「血脈」（系譜）によると、梅原村（群馬県明和町）の遍照坊という僧侶は、「**太田平嶋**」に居住したと記されています。

「太田平嶋」とは太田荘平島村であり、三田ヶ谷の平島を指すものとみられます。この史料には、平島における遍照坊の事績は記されていません。ただ、寺院のような宗教施設を開いたとすれば、来光院とは別物だったでしょう。もしかすると、その施設こそ、いまは地名だけが残る「宝蔵寺」だったかもしれません。

来光院は明治期に廃寺となりました。消えた寺院は現代の我々に何を語りかけてくるでしょうか。三田ヶ谷に残る謎は、地域の魅力を一層引き立てています。

参考文献『三田ヶ谷地区の「祭りと行事」』三田ヶ谷地区地域史発掘事業実行委員会『近世羽生郷土史 続篇』平井辰雄編、私家版

来光院のほかにも、与兵衛新田の**頼宝院**、弥勒の**正覚院**（いずれも当山派）がありました

